

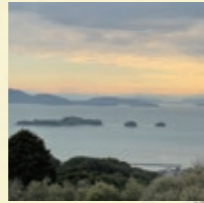
子育てを楽しむならせとうち

こどもひろば
推進事業
-基本理念-

外遊びを楽しむまち。瀬戸内市

-基本方針-

- 「あんしん」人がいるから安心する、楽しくなる
- 「あったか」市民、市全体で子どもを見守る
- 「よくあそぶ」もっと自由に遊べる場をつくらう
- 「みんながつながる」子どもを真ん中に全世代がつながる



瀬戸内の多島美



あそびから未来をかえる
瀬戸内市
こどもひろば
BorneLund
ポネルンド

瀬戸内市は、株式会社ポネルンドと「瀬戸内市こどもひろばパートナー協定」を締結しています。



瀬戸内市マスコットキャラクター
セツちゃん

<市の主要施策に位置付け>

「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」
～そんな子育て世代の声から生まれた取組です。

きっかけ

子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい（公園など）



充実してほしい
子育て支援は?



老化した遊具



市の主な子育て支援策
13のコトに掲載

実現したコト

- 国の交付金を活用 内閣府地方創生推進交付金（令和2～4年度）
事業名：「子どもと過ごす瀬戸内市ライフプロジェクト」
瀬戸内市の交付金事業が、少子化対策の取組事例として**全国で紹介**される（令和4年）
→内閣官房内閣府総合サイト 少子化対策に資する分析や好事例等の各種情報
- 全国自治体初！**遊び環境充実に向けて、株式会社ポネルンドとパートナー協定を締結
- 他さまざまな民間事業者と連携
こどもひろば開催サポートの委託：社会福祉法人 瀬戸内市社会福祉協議会
安全運転講習協力：生活協同組合 おかやまコープ
企業の敷地でこどもひろばの開催・社員ボランティアの参加協力
- 移動遊び場「プレーカー」を導入・運行の開始
- 地域児童遊園地遊具等整備事業補助金の拡充

まだまだ課題

これから！

- 計画策定
みんなでつくる瀬戸内市こどもひろば基本計画（令和2年3月）
<連携・整合>
第3次瀬戸内市総合計画（令和3年9月）
第2次瀬戸内市教育大綱（令和3年4月）
- 全天候型の遊び場「こどもパーク」の整備
市民ワークショップの実施（令和4年度）
- 人づくり・財源の確保

瀬戸内市ホームページ
(こども家庭課)



実績
令和2年度からの累計
こどもひろば
参加者数
約7,800人
約250回開催
(令和4年9月末時点)



第3次瀬戸内市総合計画
(令和3年9月)

こどもひろばを
寄附で応援！

瀬戸内市ふるさと納税
ポータルサイト



いろいろなことと仲よくなる「こどもひろば」

外遊びを楽しむまち。瀬戸内市



「こどもひろば」の楽しさ！笑顔が素敵！

あそび

歴史・文化

地域

自然

企業連携

図書館 公民館

廃材利用

幼保園 学校

シニア世代

家族

SDGs

移動遊び場「プレーカー」

天日干し消毒中。

「こどもひろば」が誕生するまで

瀬戸内市にはいろいろな場所があるよ

瀬戸内市どこでも外遊びの場
海、山、田んぼなど自然の中で、
まちの中で、

子どもから大人まで
外遊びを
みんなと一緒に楽しもう。

外遊びを楽しむまち。瀬戸内市

ようこそ「こどもひろば」へ

「子どもでも出かけやすく楽しめる場所を場としてほしい」
へそんな子育て世代の声から生まれたい取組です。

あそびの無敵犬ポケット

こどもひろばの開催に合わせてプレーカーには、いろいろなものがのっているよ。市内どこでも外あそびの場。みんなでいろいろなあそび方を工夫しよう。

※プレーカーの中身の一例

全力であそべる場づくり

こどもひろばサポートがみんなのあそびを全力で応援するよ！安心して遊んでね。準備はバッチリだよ。一緒に楽しもう！！

※コロナ対策や熱中症対策なども実施
※こどもひろばサポート(こどもひろば開催支援)委託先
→社会福祉法人瀬戸内市社会福祉協議会(令和4年度)

↑こどもひろば開催中！みんなが見えるところに設置しています。探してね。

子どもひろばの掲示板→

ティピーテントにみんなで絵を描きました。本パンフレット背景画(おもて面)

